

今回は古典中心の演目でした



九月
二十日
に第9
回敬老
のつど
いを、

分区長 生田 収

の寸劇が軽快に演じられ
たあと会場内で舞扇で皆
様に福を授けまわる場面
もありました。

高齢者の皆さんに敬意と
感謝の意をこめて、地域
の諸団体の協力のもと北
六甲台小学校にて開催い
たしました。

演目としては、最初に
北六甲台小学校四年生有
志八十人による合唱と演
奏がありました。

続いて、地元「山口雅
楽の会」による「越天楽」
の演奏と、雅楽器の紹介
があり、生演奏による黒
田節の合唱を一同で歌い
楽しみました。

演目の最後は、えびす
座の太夫と太鼓のお二人
の登場です。えびす人形
を中心に「えびすかきに
よる人形芝居・えびす舞」

最後は、恒例の三角く
じによる「お楽しみ抽選
会」です。東北支援物産
品等を中心に賞品を準備
し楽しんで頂きました。

司会 閉会挨拶



田中副分区長



紺谷副分区長

第九回 敬老のつどい



子どもたちが達成感を味わえた集い

北六甲台小学校 第四学年担任一同

「敬老のつどい」に参
加するために四年生一
人は、一学期から歌と
リコーダーの練習を頑張っ
てきました。合唱では二
つのパートに分かれて歌
うという難しいことにも
挑戦しました。リコーダー
奏では高い音がたくさん
あるので、指づかいに注
意してきれいな音を出す
ために練習しました。朝
の練習では皆の声や音色

をひとつに合わせること
を意識して取り組んきま
した。

本番は、緊張しましな
が、自分たちも楽しみな
がら、高齢者の方々への
尊敬の気持ちをこめて、
精一杯演奏しました。

演奏後に、司会者から
「リコーダーの音が揃っ
ていた」「言葉をはっき
り言っていた」とお褒め
の言葉を頂いて「気持ち
が伝わってよかった」と
子どもたちはとても喜ん
でいました。



福配の大道芸、「えびす舞」でみんなにこころ

人形芝居えびす座 座長 武地秀実

人形芝居えびす座は、え
びす人形を回して、全国
にえびす信仰を広めた
「えびすかき」を再興し
たものです。平成のえび
す舞として現代の話題も
盛り込み、鯛を釣り上げ
福配りをします。この日
も、北六甲台地区のみな
さまに笑っていただき、
えびすさまもさぞ喜ばれ
たことでしょう。

室町から江戸時代にか

けて隆盛した「えびすか
き」は、淡路に渡り3人
遣いの人形浄瑠璃に発展
させました。世界文化遺
産となった日本の伝統芸
能である文楽・人形浄瑠
璃の源流が西宮にあるの
を誇りにしたいものです。
毎月十日十一時、西宮神
社境内で上演しておりま
す。是非、また、お目に
かけたいと思います。

お世話いただきましたみなさまの互助の精神に感謝するとともに、心から感謝申し上げます。



この度は、お招きをい
ただきありがとうございます。
ました。

私事ながら、会場となっ
た北六甲台小学校一帯は、
造成前、我が家の田畑が
広がり、野山に分け入っ
て育った郷愁の場でもあ
ります。その地で、一三
〇〇年の歴史を持つ雅楽
の演奏ができましたこと
は何かしら感慨深いもの
があります。

「山口雅楽の会」
は、当地の先達が昭
和二十八年から奉仕し
てきた「有馬温泉初
湯式」での演奏を今に受
け継ぎ、祭礼演奏を演奏
しております。

その他、昨年の「孝徳
帝有馬行幸行列」では、
伎楽（ぎがく）を再現演
奏、今夏には、「一絃琴」
とのコラボ演奏会やミュー
ジカル『有間皇子物語』
に特別出演、また、毎年、
山口小学校等、近在小学
校の音楽科授業で、「雅
楽授業」を行っています。

山口雅楽の会 代表 岡 牧生

感慨深い会場での雅楽演奏



お楽しみ抽選会